

履修について

正科生3年次編入学生

開設科目の分類

- ・3年次編入生は、短期大学等における修得単位数を62単位まで一括認定しますので、各学科の卒業所要単位数は、下記の通りになります。

区 分	全学共通科目	専 門 教 育 科 目		計
児 童 学 科	2	基礎科目群	専門科目	62
		10	50	
心 理 学 科	2	必修科目	専門科目	62
		39	21	
社会福祉学科	2	必修科目	専門科目	62
		16	44	
文 学 科	2	学科共通科目	専門科目	62
		10	50	

- ・卒業要件単位数のうち、**認定単位を除き15単位以上は、面接授業（スクーリング）で取得しなければなりません。**
- ・上記の単位は、卒業するための最低修得単位数となります。教員免許状、各種資格を取得するためには、卒業要件に加えて、教員免許状、各種資格取得に必要な科目を修得することが必要になります。したがって、複数の教員免許状、資格を取得しようとする場合には、かなりの単位数を修得することになり、2年間ですべての単位を修得することは困難です。自己の学習時間等を勘案して、十分な学習計画をたててから開始してください。

※3年次編入生の在学期間は5年間です。

- ・教員免許状を取得する際、日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作各2単位が必修となります。出身短期大学、大学で修得していない場合は履修を要します。（[教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通] 参照）

本学での開設科目名は、日本国憲法→日本国憲法、体育→体育講義・実技、外国語コミュニケーション→英語、情報機器の操作→情報活用となります。

- ・3年次編入生の教育課程は、次の通りとなります。

履修登録について

入学時にみなさんに卒業までに学習をする科目について履修登録を行っていただきます。その際、履修上限単位数は68単位（卒業単位に含まれないものは除く）とし、それを上回る分に関しては別途1単位1,000円の登録料が発生します。しかし、免許・資格を取得するために上限単位以上の履修が必要な場合は、必要単位数までを無料とし、それを超えた分に対し登録料が発生します。

●児童学部 幼稚園教育コース（2013年度以降入学生）

〈取得免許・資格：幼稚園教諭一種／保育士／図書館司書／学芸員〉

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	幼一種	保育士	幼一種 ＋ 保育士	備 考
		通信	面接					
全学共通	聖徳教育		2	3				〈卒業要件〉 ・卒業所要単位数62単位以上必修 62単位には全学共通科目および基礎科目群12単位を含んで履修してください。 (62単位には面接授業15単位以上を含め履修すること)
基礎科目群	児童学の保健学の基礎Ⅰ	2		3				
	児童学の心理学的基礎Ⅰ	2		3				〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)幼稚園教諭一種免許状を取得するためには、幼一種欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より2科目4単位が必修です。(全学共通および基礎科目群を含め67単位を履修することになります)
	児童学の社会学的基礎Ⅰ	2		3				
	児童学の教育学的基礎Ⅰ	2		4				〈健康〉 ※「保育内容指導法」については（ ）内の表記が同じものを両方で1科目（2単位）として履修してください。1単位での履修はできません。
	児童学の福祉学的基礎Ⅰ	2		4				
	教職入門	2		3	○	○	○	(人間関係)
	教育基礎論	2		3	○	○	○	
	発達心理学Ⅰ	1	1	4	○	○	○	(環境)
	障害児心理学	2		4	○		○	
	教育社会学	2		3	○		○	(言葉)
	教育課程論	2		3	○		○	
	保育内容総論	1		3	○	○	○	(音楽表現)
	保育内容指導法Ⅰ		1	3	○	○	○	
	保育内容指導法Ⅱ		1	3	○	○	○	(造形表現)
	保育内容指導法Ⅲ		1	3	○	○	○	
	保育内容指導法Ⅳ		1	3	○	○	○	(健康)
	保育内容指導法Ⅴ		1	3	○	○	○	
	保育内容指導法Ⅵ		1	3	○	○	○	(人間関係)
	保育内容指導法Ⅶ	1		3	○	○	○	
	保育内容指導法Ⅷ	1		3	○	○	○	(環境)
	保育内容指導法Ⅸ	1		3	○	○	○	
	保育内容指導法Ⅹ		1	3	○	○	○	(言葉)
	保育内容指導法Ⅺ		1	3	○	○	○	
	保育内容指導法Ⅻ		1	3	○	○	○	(音楽表現)
	児童文化Ⅰ	1		4	○	○	○	
	教育方法学	2		3	○		○	(造形表現)
	保育原理Ⅰ	2		3	○	○	○	
	幼児理解・保育相談	2		4	○		○	(劇表現)
	教育相談	2		3	○		○	
	保育相談支援		1	4		○	○	(2)幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方を取得するためには、幼一種＋保育士欄に○印を付されたすべての科目と、△印を付された科目より2科目4単位が必修です。(全学共通および基礎科目群を含め106単位を履修することになります)
	教職実践演習（幼・小）	1	1	4	○	○	○	
	幼児教育実習		5	4	○		○	※幼稚園教諭二種免許状または小学校教諭二種免許状をすでに取得している方が幼稚園教諭一種免許状を取得する場合の履修については、別途定めます。
	国語Ⅰ	2		3	△		△	
	数学Ⅰ	2		3	△		△	※教員免許取得希望者は免許法施行規則第66条の6に定める科目が別途必修になります。〔教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通〕
	生活Ⅰ		2	3	△		△	
	音楽実技Ⅰ		2	3～4	○	○	○	
	音楽実技Ⅱ		2	3～4	○	○	○	
	音楽理論Ⅰ		2	3	○	○	○	
	図画工作Ⅰ		2	3	○	○	○	
	専門体育Ⅰ		2	3	○	○	○	
	保育の心理学		1	3		○	○	
	保育課程論	2		4		○	○	
	児童文化Ⅱ		1	4		○	○	
	社会福祉学Ⅰ	2		3		○	○	
	相談援助		1	4		○	○	
	児童福祉学Ⅰ	2		3		○	○	

次頁へつづく

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	幼一種	保育士	幼一種 + 保育士	備 考
		通信	面接					
専 門 選 択 教 育 科 目	社会的養護	2		3		○	○	※保育士資格取得希望者は「体育講義・体育実技」、「英語」が別途必修になります。〔教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通〕 ※「音楽実技」の内容は「履修と学習の手引」をご覧ください。 ※実習科目の内容については〔実習について〕をご覧ください。 (3)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて〔図書館司書／学芸員資格科目〕の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはありません。
	乳児保育	1	1	3		○	○	
	障害児保育	1	1	4		○	○	
	社会的養護内容		1	4		○	○	
	子どもの保健Ⅰ	4		3		○	○	
	子どもの保健Ⅱ		1	3		○	○	
	子どもの食と栄養		2	3		○	○	
	家庭支援論	2		4		○	○	
	図画工作Ⅱ		2	4		○	○	
	専門体育Ⅱ		2	4		○	○	
	保育実習Ⅰ（保育所）		2	4		○	○	
	保育実習Ⅰ（施設）		2	4		○	○	
	保育実習指導Ⅰ		2	4		○	○	
	保育実習Ⅱ（保育所）		2	4		○	○	
	保育実習指導Ⅱ		1	4		○	○	
計		55	53		55	73	94	

	全学共通科目	基礎科目群	専門科目	計
幼稚園一種	2単位	10単位	55単位以上	67単位以上
幼稚園一種 + 保育士資格	2単位	10単位	94単位以上	106単位以上

●児童学科 児童保育コース（2013年度以降入学生）

〈取得資格：保育士／図書館司書／学芸員〉

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	保育士	備 考
		通信	面接			
全学共通	聖徳教育		2	3		〈卒業要件〉 ・卒業所要単位数62単位以上必修 62単位には全学共通科目および基礎科目群12単位を含んで履修してください。 (62単位には面接授業15単位以上を含め履修すること)
基礎科目群	児童学の保健学の基礎Ⅰ	2		3		
	児童学の心理学的基礎Ⅰ	2		3		〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)保育士資格を取得するためには、保育士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。(全学共通および基礎科目群を含め85単位を履修することになります)
	児童学の社会学的基礎Ⅰ	2		3		
	児童学の教育学的基礎Ⅰ	2		4		※保育士の指定科目の単位認定については、指定保育士養成施設で取得した単位のみ30単位を上限として認定します。(ただし、専門科目は卒業所要単位50単位を要するので、実際は23単位が最大の認定単位数となる)
	児童学の福祉学的基礎Ⅰ	2		4		
	保育原理Ⅰ	2		3	○	※保育士資格取得希望者は「体育講義・体育実技」、「英語」が別途必修になります。([教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通])
	教育基礎論	2		3	○	
	児童福祉学Ⅰ	2		3	○	※「保育内容指導法」については()内の表記が同じものを両方で1科目(2単位)として履修してください。1単位での履修はできません。
	社会福祉学Ⅰ	2		3	○	
	相談援助		1	4	○	(健康)
	社会的養護	2		3	○	
	教職入門	2		3	○	(人間関係)
	発達心理学Ⅰ	1	1	4	○	
	保育の心理学		1	3	○	(環境)
	子どもの保健Ⅰ	4		3	○	
	子どもの保健Ⅱ		1	3	○	(言葉)
	子どもの食と栄養		2	3	○	
	家庭支援論	2		4	○	(音楽表現)
	保育課程論	2		4	○	
	保育内容総論	1		3	○	(造形表現)
	保育内容指導法Ⅰ		1	3	○	
	保育内容指導法Ⅱ		1	3	○	(健康)
	保育内容指導法Ⅲ		1	3	○	
	保育内容指導法Ⅳ		1	3	○	(人間関係)
	保育内容指導法Ⅴ		1	3	○	
	保育内容指導法Ⅵ		1	3	○	(環境)
	保育内容指導法Ⅶ	1		3	○	
	保育内容指導法Ⅷ	1		3	○	(言葉)
	保育内容指導法Ⅸ	1		3	○	
	保育内容指導法Ⅹ		1	3	○	(音楽表現)
	保育内容指導法Ⅺ		1	3	○	
	保育内容指導法Ⅻ		1	3	○	(造形表現)
	乳児保育	1	1	3	○	
	障害児保育	1	1	4	○	(劇表現)
	社会的養護内容		1	4	○	
	保育相談支援		1	4	○	※「音楽実技」の内容は「履修と学習の手引」をご覧ください。
	児童文化Ⅰ	1		4	○	
	児童文化Ⅱ		1	4	○	※実習科目の内容については「実習について」をご覧ください。
	音楽実技Ⅰ		2	3～4	○	
	音楽実技Ⅱ		2	3～4	○	
	音楽理論Ⅰ		2	3	○	
	図画工作Ⅰ		2	3	○	
	図画工作Ⅱ		2	4	○	
	専門体育Ⅰ		2	3	○	
	専門体育Ⅱ		2	4	○	

次頁へつづく

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	保育士	備 考
		通信	面接			
	教職実践演習（幼・小）	1	1	4	○	(2)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて〔図書館司書／学芸員資格科目〕の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
	保育実習Ⅰ（保育所）		2	4	○	
	保育実習Ⅰ（施設）		2	4	○	
	保育実習指導Ⅰ		2	4	○	
	保育実習Ⅱ（保育所）		2	4	○	
	保育実習指導Ⅱ		1	4	○	
計		39	46		73	

	全学共通科目	基礎科目群	専門科目	計
保育士資格	2単位	10単位	73単位以上	85単位以上

●児童学科 児童教育コース（2013年度以降入学生）
 〈取得免許・資格：小学校教諭一種／図書館司書資格／学芸員資格〉

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	A	B	C	D	小一様	備 考
		通信	面接							
全学共通	聖徳教育		2	3	○	○	○	○		〈卒業要件〉 ・卒業所要単位数62単位以上必修 （62単位には面接授業15単位以上を含め履修すること） ①全学共通科目 2単位 ②基礎科目群 10単位 ③共通科目群と小免必修科目より40単位以上 ④A、B、C、Dのいずれかの群より10単位以上 計62単位以上とする。 〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)小学校教諭一種免許状を取得するためには、小一様欄に○印を付されたすべての科目が必修です。（全学共通および基礎科目群を含め84単位と、自分の群より10単位の計94単位を履修することになります） ※教員免許取得希望者は免許法施行規則第66条の6に定める科目が別途必修になります（〔教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通〕）。 ※幼稚園教諭二種免許状または小学校教諭二種免許状をすでに取得している方が小学校教諭一種免許状を取得する場合の履修については、別途定めます。 ※「音楽実技」の内容は「履修と学習の手引」をご覧ください。 ※実習科目の内容については「実習について」をご覧ください。 (2)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて「図書館司書／学芸員資格科目」の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
専 門 教 育 科 小 免 必 修 科 目	基礎科目群									
	児童学の保健学の基礎Ⅰ	2		3	○	○	○	○		
	児童学の心理学的基礎Ⅰ	2		3	○	○	○	○		
	児童学の社会学的基礎Ⅰ	2		3	○	○	○	○		
	児童学の教育学的基礎Ⅰ	2		4	○	○	○	○		
	児童学の福祉学的基礎Ⅰ	2		4	○	○	○	○		
	共通科目群									
	教職入門	2		3					○	
	教育基礎論	2		3					○	
	教育社会学	2		3					○	
	教育方法学	2		3					○	
	教育課程論	2		3					○	
	発達心理学Ⅰ	1	1	4					○	
	障害児心理学	2		4					○	
	教育相談	2		3					○	
	教職実践演習（幼・小）	1	1	4					○	
	初等教育実習		5	4					○	
	国語Ⅰ	2		3					○	
	書写書道	2		4					○	
	社会Ⅰ	1	1	3					○	
	数学Ⅰ	2		3					○	
	理科Ⅰ	2		3					○	
	生活Ⅰ		2	3					○	
	家庭Ⅰ		2	3					○	
	音楽実技Ⅰ		2	3～4					○	
	音楽実技Ⅱ		2	3～4					○	
	音楽理論Ⅰ		2	3					○	
	図画工作Ⅰ		2	3					○	
	専門体育Ⅰ		2	3					○	
	国語科教育法	1	1	3					○	
	社会科教育法	1	1	3					○	
	算数科教育法	1	1	3					○	
	理科教育法	1	1	4					○	
	生活科教育法	1	1	4					○	
	家庭科教育法	1	1	4					○	
	音楽科教育法	1	1	3					○	
	図画工作科教育法	1	1	3					○	
	体育科教育法	1	1	3					○	
	道德教育の研究	2		3					○	
	特別活動の指導法	2		3					○	
	生徒指導（進路指導を含む）	2		4					○	
	介護体験実習		1	4					○	
	（小計）	(50)	(34)						(72)	

次頁へつづく

☆「国語Ⅱ」は面接2単位で実施していますが、この面接2単位は卒業所要面接単位数の30単位に含めることはできません。
 ☆「国語Ⅳ～Ⅰ」は通信1単位＋面接1単位で実施していますが、この面接1単位は卒業所要面接単位数の30単位に含めることはできません。

区分		授 業 科 目	単位数		履修 年次	A	B	C	D	小一種	備 考	
			通信	面接								
専 門 教 育 科 目	A （教科教育文科系）	国語Ⅱ ☆	2		4	この中より10単位						
		国語Ⅲ	2		3							
		国語Ⅳ～1 ☆	2		4							
		国語Ⅳ～2	2		3							
		国語Ⅳ～3	2		4							
		国語Ⅴ～1	2		4							
		国語Ⅴ～2	2		3							
		国語Ⅴ～3	2		4							
		国語Ⅵ	2		4							
		漢文学	2		3							
	B （教科教育社会系）	社会Ⅱ	2		3		この中より10単位					
		社会Ⅲ	2		3							
		社会Ⅳ	2		4							
		社会Ⅴ～1	2		3							
		社会Ⅴ～2	2		4							
		社会Ⅵ～1	2		4							
		社会Ⅵ～2	2		4							
		日本史Ⅰ	2		3							
		日本史Ⅱ	2		4							
		日本史Ⅲ	2		3							
		日本史Ⅳ	2		3							
		日本史Ⅴ	2		4							
		東洋の歴史	2		4							
		地理学Ⅰ	2		3							
	地理学Ⅱ	2		4								
	地誌学	2		4								
	C （教科教育理科系）	数学Ⅱ	2		3			この中より10単位				
		理科Ⅱ	2		4							
		理科Ⅲ	2		3							
		理科Ⅳ	2		4							
		生活Ⅱ	2		3							
		家庭Ⅱ	2		3							
		家庭Ⅲ	2		4							
	D （教科外・情報教育）	総合学習の研究		2	4				この中より10単位			
		教育学演習	1	1	4							
		教育方法学演習	1	1	4							
		C A I 演習		2	3							
		児童英語Ⅰ	2		3							
		児童英語Ⅱ	2		3							
		児童英語Ⅲ	2		4							
		児童英語教育Ⅰ	2		3							
		児童英語教育Ⅱ	2		3							
	児童英語教育Ⅲ		2	4								
計			128	42		22	22	22	22	72		

	全学共通科目	基礎科目群	共通科目群	小免必修科目	自分の所属する 科目群より	計
小一種免	2単位	10単位	23単位	49単位	10単位以上	94単位以上